

発表 4/18

2019年3月21日 EX6059 ○○○○

私の卒論プラン

手がかり文献



濱口桂一郎 『働く女子の運命』 文春新書 2015年

きっかけ

女性の社会進出は経済成長率を高めることに寄与する。しかし、現状の日本社会においては、女性の活躍がうまくいかない。女性の社会進出によって起きる問題、日本での価値観、歴史などに関連付けて具体的に調べたいと思った。

要旨

序章 日本の女性はなぜ「活躍」できないのか？

第1章 女子という身分

1. 会社にとって女子とは？
2. 女工の時代
3. 女事務員の登場
4. 女子挺身隊と労組婦人部
5. ビジネス・ガールとオフィス・レディ
6. 女子は若いのに限る

第2章 女房子供を養う賃金

1. 生活給思想と皇国勤労観
2. 生活給を世界が批判
3. 職務給シフトの試み
4. 労働組合は生活給が大好き
5. 正体不明の「知的熟練」
6. 日本独自の「同一価値労働」論

第3章 日本型男女平等のねじれ

1. 欧米ジョブ型社会の男女平等
2. 均等法を作った女たち
3. 日本型雇用・アズ・ナンバーワン
4. 「総合職」と「一般職」の登場

第4章 均等世代から育休世代へ

1. 女性総合職の本格化と OL ビッグバン
2. 転勤と間接差別
3. 夫は「ワーク」、妻は「ライフ」の分業システム
4. ワークライフバランスの逆説
5. マミートラックこそノーマルトラック
仕事と子育ての両立は先進・後進の格差がない

終章 日本型雇用と女子の運命

調べたいことや解明したい点

- ・現代日本での女性の社会進出の現状
- ・世界各国の女性の社会進出状況
- ・なぜ日本は出遅れているのか
- ・女性が社会進出するうえでのメリット
- ・女性の社会進出におけるデメリット
- ・正社員でも安心できない待遇について
- ・非正規社員の増加問題
- ・性別による雇用形態の格差について
- ・日本従来の仕事・女性に対する価値観
- ・出産子育てと少子化の関連について
- ・女性が働きやすい環境を作るにはどうしていくべきか

卒論題名（仮）

働く女性の実情と課題

参考文献一覧

1. 飯島裕子『ルポ 貧困女子』 岩波新書 2016年
2. 奥田祥子『「女性活躍」に翻弄される人々』 光文社新書 2018年
3. 竹信三恵子『女性を活用する国、しない国』 岩波書店 2010年
4. 鹿嶋敬『なぜ働き続けられない？ 社会と自分の力学』 岩波新書 2019年

なぜ女子採用は少ないか